

平成21年3月25日

各 位

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 八反田 博
 (コード番号 3799)
 問合せ先責任者 取締役経営管理室担当 矢光 重敏
 (TEL 03-5369-1118)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年12月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,839	497	454	179	19.65
今回発表予想(B)	23,186	△181	△212	△511	△56.09
増減額(B-A)	△653	△678	△666	△690	――
増減率(%)	△2.7	△136.4	△146.7	△385.5	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	21,936	1,043	1,070	603	66.29

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,800	225	166	6	0.66
今回発表予想(B)	16,243	△349	△399	△609	△66.85
増減額(B-A)	△557	△574	△565	△615	――
増減率(%)	△3.3	△255.1	△340.4	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	17,858	819	791	415	45.63

修正の理由

平成20年12月19日付で業績予想の修正をいたしましたが、国内外における景況感は、一層厳しさを増し、当社グループを取り巻く環境においても、自治体や企業のIT投資に対する姿勢が急激に後退しました。その結果、大型案件の受注が減少したことに加え、一部開発案件の延期、中止そして契約締結に至る期間の長期化等が発生しました。また、下期に発生した官庁系、社会インフラ系システム開発における損益悪化プロジェクトの影響を払拭できず、当社の受注機会損失を招き、売上高は、前回予想数値を下回る見込みとなりました。損益面では、利益への寄与が大きい大型案件の減少や既存顧客からの更なる原価低減の要求が発生しました。また、運輸系、官庁系、社会インフラ系の損益悪化プロジェクトの発生による労務費および外注費等の増加ならびに稼働率の低下が発生したため、原価ならびに販管費抑制による利益確保に努めてまいりましたが、前回予想数値を下回る見込みとなりましたため、上記のとおり業績予想を修正いたします。

※本資料に掲載している業績予想は、現時点で得られた情報に基づき算定しており、リスクや不確定要素を含んでいるため、実際の業績と異なる可能性があります。

以 上